

# 平成27年度学校評価概要

## 学校評議員会ならびに 学校関係者評価委員会

平成 28 年 2 月 8 日実施

### ◎成果を認める主な事項

- ・生徒アンケートの質問項目「先生は学習で努力したことを認めてくれる」において肯定的な回答をした生徒の割合が大変高いことや、保護者アンケートの記述内容などから、生徒・保護者の学校に対する信頼度の高さが感じられる。
- ・今年度より全校で実施している手帳「明星 夢 DIARY」の取組が生徒の基本的な生活習慣や学習習慣の改善につながっており、全国学力・学習状況調査などの各種調査の結果に表れてきている。
- ・生徒アンケートの質問項目「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」において肯定的な回答をした生徒の割合が過去5年間で最高であったのは、生徒会が主体となり実施した「いじめ撲滅集会」など、生徒がいじめ根絶のため自ら考え取り組んだことの成果である。(いじめはいけないと思う生徒が100%になることを目指したい)。

### ◎今後の課題となる主な内容

- ・キャリア教育の一環として今年度より取り組んだ職場体験学習は、大変意義ある教育活動である。生徒が自分の興味・関心のある職場体験ができるよう体験場所の確保・拡充に今後も努めたい。また、学年の実態に応じ、1年生から少しずつ、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせ自らの生き方を考えさせる指導の更なる充実を目指したい。

## 生徒アンケート

平成 27 年 12 月全校生徒を対象に実施

※設問に [A 充実 B ほぼ充実 C やや不足 D 不足] の 4 段階で回答

### ◎成果が見られる主な項目

- |                           |           |
|---------------------------|-----------|
| ・先生は質問やわからないところを丁寧に教えてくれる | ・ A・B の合計 |
| ・先生は学習で努力したことを認めてくれる      | ・ 97%     |
| ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う | ・ 96%     |
| ・学校では集団や社会のルールを学ぶことができる   | ・ 98%     |
|                           | ・ 99%     |

### ◎今後の課題となる主な項目

- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| ・家で学校の予習や復習をしている        | ・ 79% |
| ・テストの結果や通知表の成績は自分で納得できる | ・ 72% |

### 主な記述反省

- ・家での勉強時間が少ない。ノート整理を工夫したい。
- ・授業中の集中力をもっと高めたい。
- ・自分の意見に自信を持ち、もっと積極的に発言したい。
- ・明るくあいさつや規則正しい生活に心がけたい。
- ・将来の夢や目標を見つけ、それに向かってがんばりたい。
- ・ゲームやインターネットをする時間を減らし、家庭での時間の使い方を工夫したい。

## 教職員自己評価

平成 27 年 12 月全教員を対象に実施

### ～主な評価項目とその成果と課題～

#### ○重点目標

- ・学ぶ喜びを実感させ、学習意欲の向上を図る教育活動の充実を図り、確かな学力の向上に努めている。
  - ・自尊感情の高揚を図るとともに、自己の将来を展望し、実現に向けて意欲的に学び、努力しようとする姿勢の育成に努めている。
- 成果と課題  
キャリア教育を視点とした授業づくりを通して、生徒の学習への意義の理解を深めるとともに学習意欲の向上に努めた。

#### ○生徒指導

- ・学校全体の秩序と安定を図るため、すき間のない指導体制と情報連携、行動連携に努めている。
  - ・共感的理解を基盤にした心のふれあいを大切に、自己をよりよく導く力をはぐくむ指導の充実に努めている。
- 成果と課題  
休み時間や放課後も含め生徒と教師が触れ合う機会を重視し、すき間のない生徒指導を推進した。家庭や地域、校区小学校など、生徒指導の一層の充実に向けた連携が必要である。

#### ○学習指導

- ・生徒の実態に即して、TTや少人数指導、補充学習などによる個に応じたきめ細かい指導の充実に努めている。
  - ・確かな学力を育成するため、生徒に「わかる」、「できる」を実感させ、問題解決的な学習や体験的な学習を重視した指導の充実に努めている。
- 成果と課題  
数学・英語科における習熟度別指導やティーム・ティーチングをはじめ、全教科において「わかる」「できる」喜びを実感させる授業づくりに努めた。

#### ○道徳指導

- ・道徳の時間を要として、ボランティア活動や豊かな体験活動に積極的に取り組み、道徳的実践力を高める指導に努めている。
  - ・道徳推進教師を中心とした指導体制の充実とともに、学習形態の工夫・改善に努め、心に響く道徳の時間の実践に努めている。
- 成果と課題  
ユニセフ街頭募金などの体験活動を生かした指導を一層充実するとともに、道徳教育推進教師を中心に、特別の教科「道徳」について研修を深め、実践化を図る。

#### ○特別活動

- ・個と集団との関わりを学ばせ、望ましい集団の育成に努めるとともに、集団や社会の一員として、よりよい生活を築こうとする実践的態度を育成している。
  - ・リーダーの育成や話し合い活動の充実を図り、自主性や創造性をはぐくむとともに、個性の伸長を図る集団活動の充実に努めている。
- 成果と課題  
規律ある集会活動を維持継続するとともに、全校縦割りで行う活動を工夫し、望ましい集団づくりに一層努める。

## 保護者アンケート

行事終了ごとにアンケート形式で実施

### ◎成果を認める主な内容

- 校内陸上
- ・悪天候の中、一生懸命に参加し応援する生徒の姿に感動した。
  - ・保護者としても大変見応えのある大会で楽しませていただいた。
- 参観日
- ・担任の先生を知るよい機会だった。
  - ・生徒の話聞く態度には好感が持てた。話し合いでは活発に自分の考えを発表できているのには感心した。
- 1年夏の体験学習
- ・集団で動くことの大変さや、協力、友情などを実感する貴重な体験ができたように思う。
  - ・パン作りやそば打ちなど、今まで体験したことのないことができよかったと思う。
- 1年生農業体験
- ・農業の大変さや自分で収穫することの喜びを感じるよい経験であったと思う。
  - ・事前の学習を通して、農業だけではなく地域のことを知ることができ有意義であった。
- 2年宿泊研修
- ・専門学校体験を通じて、進路の目標が以前よりも明確になったようで、子どもにとって貴重な体験であったと思う。
  - ・学校以外で、規律を守ることと実行することを学ぶよい機会であり有意義であった。
- 3年修学旅行
- ・当日に向けての取組も含め、全てが思い出深いものになったと思う。
  - ・普段見ることのない友達のよさを改めて知ることができよかったと思う。
- 明星祭
- ・合唱の質の高さと、合唱を聴いている生徒の姿勢のよさに驚いた。
  - ・明星学級のトーンチャイム、生徒がとてもがんばっていて感動した。

## H28年度に向けた 改善の方策

- 「わかる」「できる」を実感させる授業づくり
  - ・日々の授業の一層の改善充実～これまでの研究の成果と課題の検証、校内研修のなご一層の充実
  - ・数学科、英語科におけるティーム・ティーチング、少人数指導の一層の充実
- 将来の夢や希望をもって意欲的に学習に取り組むキャリア教育の推進
  - ・自己の生き方について考えさせる活動の充実
  - ・各学年における発達段階に応じた上級学校や職場などでの体験学習などの充実
  - ・外部講師等による職業講話などの実施
  - ・体験活動、奉仕活動による地域の人々との交流を通じた地域社会への関心の促進
  - ・他者と協働して課題を解決する学習を重視し、生徒一人一人が主体的に取り組む総合的な学習の時間の充実
- 基本的な生活習慣（学習習慣を含む）の確立
  - ・「明星 夢 DIARY」による自己の生活の見直しや先を見通した計画的な学習の取組の促進、家庭との連携
  - ・「明星中学校区小中連携教育推進会議」等による義務教育の9年間を見通した、生活習慣・学習習慣づくりの推進